

三重交通グループホールディングス

# CSR REPORT 2017



# Mie Kotsu Group

≡ 三重交通グループホールディングス株式会社



# 会社概要

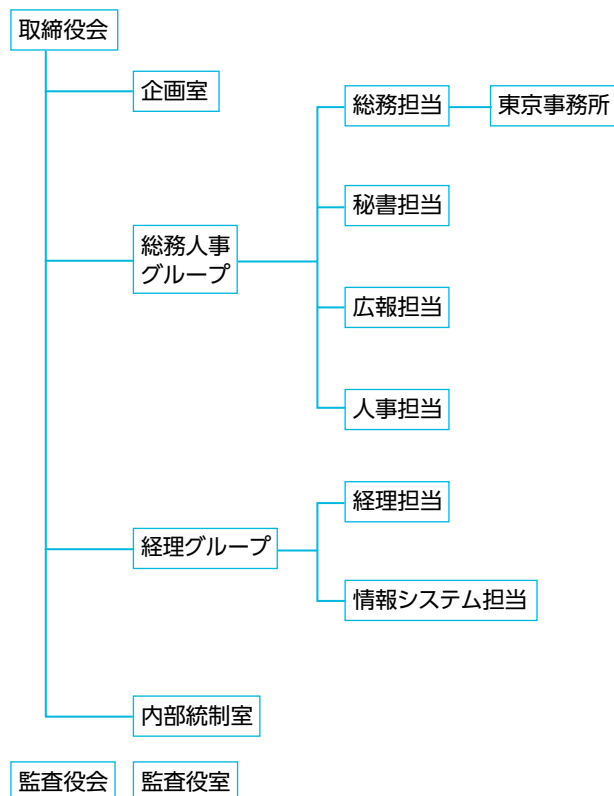
2017年6月23日現在

|                      |                                                                                |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| ■ 会社名                | 三重交通グループホールディングス株式会社<br>(英文名 Mie Kotsu Group Holdings, Inc.)                   |
| ■ 設立年月日              | 2006年(平成18年)10月2日                                                              |
| ■ 所在地                | 本社<br>〒514-0032 三重県津市中央1番1号<br>東京事務所<br>〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目1番1号<br>八重洲ダイビル5階 |
| ■ 資本金                | 3,000,000,000円                                                                 |
| ■ 発行済株式総数            | 107,301,583株                                                                   |
| ■ 事業年度               | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                              |
| ■ 従業員数(2017年3月31日現在) | 33名(グループ従業員数 5,953名)                                                           |
| ■ 上場取引所              | 東京証券取引所市場第1部、<br>名古屋証券取引所市場第1部<br>(証券コード3232)                                  |
| ■ 事業内容               | 株式所有によるグループ連結経営の立案と実行                                                          |
| ■ グループ事業             | 運輸業／不動産業／流通業／レジャー・サービス業                                                        |
| ■ グループ会社             | 26社(三重交通グループホールディングスを含む)                                                       |

## 役員紹介

|          |      |
|----------|------|
| 代表取締役会長  | 岡本直之 |
| 代表取締役社長  | 小倉敏秀 |
| 代表取締役副社長 | 雲井敬  |
| 取締役      | 中川伸也 |
| 取締役      | 北村亨  |
| 取締役      | 柴田俊也 |
| 取締役      | 川村則之 |
| 取締役      | 藤井俊彰 |
| 取締役      | 竹谷賢一 |
| 取締役      | 高林学  |
| 取締役      | 松田健  |
| 取締役      | 大川智弘 |
| 取締役      | 梅山治久 |
| 取締役      | 安藤澄人 |
| 取締役      | 小林哲也 |
| 取締役      | 内田淳正 |
| 取締役      | 楠井嘉行 |
| 監査役(常勤)  | 柳佳充  |
| 監査役(常勤)  | 森口文生 |
| 監査役      | 小林克  |
| 監査役      | 安本幸泰 |

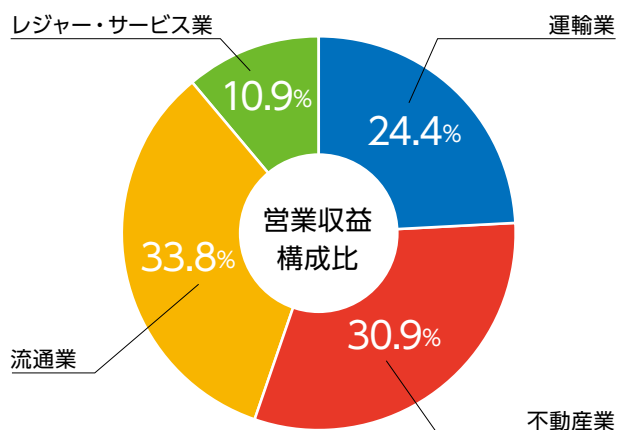
## 組織図



## 連結業績

(2016年4月1日～2017年3月31日)

|                     |            |             |
|---------------------|------------|-------------|
| 営業収益                | 102,742百万円 | (前期比6.6%増)  |
| 営業利益                | 5,576百万円   | (前期比20.1%増) |
| 経常利益                | 5,487百万円   | (前期比22.4%増) |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 3,529百万円   | (前期比16.5%増) |







## 平素より、三重交通グループをご愛顧賜り、誠にありがとうございます。

当社は、三重交通グループを統括する純粋持株会社として、2006年10月に発足し、グループの基本戦略を計画・遂行するとともに、各社・各事業の経営活動を推進・支援しております。三重交通グループは、運輸、不動産、流通、レジャー・サービスの異なる4事業26社(当社を含む)から成り立っており、相互に補完しながらリスクに強い体制を構築して、地域に密着した持続的な成長をする総合生活産業を目指しています。

### ～安全・安心のために～

地域の足としての役割を担う公共交通の運輸事業は、当社グループの知名度と信用力の源泉であり、「安全・安心」を常に提供することが求められております。その為に、日頃から危険要素の排除に努め、教育・研修・訓練を積極的に

実施し、技術の継承を行い、法令遵守を徹底することにより安全意識の向上を図るとともに、従業員の健康管理にも注力しています。

### ～環境への配慮～

2015年11月～12月、第21回気候変動枠組条約締約国会議(COP21)がパリにて開催され、「パリ協定」の締結により、CO<sub>2</sub>削減に向けた取組みが義務化されました。企業活動においても、より一層の環境経営が求められています。当社グループにおいても、関係機関と協力して環境に配慮した取組みを進めており、バスの利用促進策や環境にやさしいハイブリッドバスの導入、LED照明への切り替え、自然環境保護活動、メガソーラー事業の拡大など、今後も積極的に環境保全に取り組んでいきます。



## ～地域社会への貢献～

当社グループの基本理念は「お客さまの豊かな暮らしと地域社会の発展に貢献する」ことです。お客様や地域社会のお役に立ち、信頼いただくことで企業グループが存続できると考えており、これからも多様化する顧客ニーズへの対応を行い、更なるお客様満足度の向上を目指していきます。バリアフリーへの対応、インバウンドへの対策、少子高齢化の進行、人口減少社会の到来など、変化する社会と共生を図り、地域の皆様と密接な関わりを続けて、地域活性化の一翼を担うことが当社グループの使命と考えています。

## ～中期経営計画について～

2016年5月に開催された主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」では、開催地である三重県伊勢志摩地域が脚光を浴び、観光や歴史、食、文化等が高く評価されました。これに続き、本年4月からは日本最大級のお菓子の祭典「お伊勢さん菓子博2017(第27回全国菓子大博覧会)」が三重県で初めて開催され、ポストサミットのイベントとして更なる賑わいをもたらしました。

2016年2月に策定した3か年中期経営計画は、「伊勢志摩サミット開催による知名度向上」や、「インバウンド増加」、「リニア中央新幹線建設に伴う名古屋地区の活況」、「新名神高速道路の開通」等に向けて、グループの持続的な成長、発展のために「安全・安心・安定・快適なサービスの提供」、「成長分野への戦略的投資」、「経営の安定性確保」という3つの基本方針を掲げ、目標数値の設定を行いました。計画初年度の2017年3月期の連結業績は、経常利益が50億円台と当社グループ業績として過去最高益となり、当期純利益も5期連続して最高益を更新するなど、計画は順調に進んでいます。今後も、グループ会社が一層連携を深め、総合力を最大限に発揮して収益力向上と事業拡大を目指していきます。

お客様、株主・投資家の皆様、取引先、従業員、地域社会といったあらゆるステークホルダーの皆様と緊密な関わりを持ち続け、「企業の社会的責任(CSR)」を果たすべく取り組んでいく所存でございます。皆様におかれましては、より一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## Contents

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 会社概要                        | 2  |
| トップメッセージ                    | 3  |
| 三重交通グループについて                | 5  |
| 三重交通グループ中期経営計画(2016 - 2018) | 7  |
| 財務諸表                        | 9  |
| CSRへの考え方/グループ基本理念/経営指針      | 11 |
| コーポレート・ガバナンス                | 12 |
| <b>安全・安心への取り組み</b>          | 15 |
| 運輸安全マネジメント                  | 16 |
| バス事業の取り組み                   | 18 |
| その他事業の取り組み                  | 19 |
| <b>環境への取り組み</b>             | 21 |
| バス事業の取り組み                   | 22 |
| その他事業の取り組み                  | 23 |
| <b>社会への取り組み</b>             | 26 |
| お客様のために                     | 27 |
| 株主・投資家の皆様のために               | 30 |
| 従業員のために                     | 30 |
| 地域のために                      | 32 |

## 編集方針

### ○報告内容範囲と主な対象

当社および当社グループが、企業の社会的責任として取り組んでいる企業活動、社会活動、環境保全活動を中心に掲載し、当社グループ事業のステークホルダーの皆様がより一層のご理解と親しみを持って頂けることを目的とします。

### ○数値データ 集計対象期間 2016年4月1日～2017年3月31日

数値データについては、三重交通グループ主要会社または一部の会社の合計となります。ただし、中期経営計画の進捗状況においては、2017年9月末現在の内容を掲載しています。

### ○対象範囲

初年度発行につき、取り組み内容については過去3年分を掲載しています。当社およびグループ会社の取り組みについて、2014年度～2016年度のものを掲載しており、一部2017年度の内容も掲載しています。

### ○作成指針

以下のガイドライン等を参考にしました。

・環境省「環境報告ガイドライン2012年度版」

・「GRIサステナビリティ・リポーティング・ガイドライン(G4)」

※可能な限り収集データには精度を求めましたが、一部推計として集計しているものがあります。

※各取り組みについては実施の各会社名を記載しています。

### ○内容へのご意見・お問い合わせについて

当社では、ホームページの「ご意見・ご要望・お問い合わせ」ページ等で広くお客様の声をお待ちしています。CSRに関する当社の取り組みや本レポートへのご意見・ご感想を頂ければ幸いです。お寄せいただきましたお客様の声は、今後の施策の参考にいたします。

### お問い合わせページ

<https://holdings.sanco.co.jp/contact/>

(お問い合わせ先)

三重交通グループホールディングス株式会社

〒514-0032 三重県津市中央1番1号

TEL.059-213-0351

## 三重交通グループについて

# 三重交通グループは、安全・安心・安定・

「はこぶ」から「つなぐ」へ

## 運輸業

運輸業は、グループ6社からなり、三重交通グループの基幹事業の一つとして、日本でも有数の規模を誇るバス事業を中心に展開しております。地域社会の足として、安全対策の推進、多様化する顧客ニーズへの対応を行い、更なるお客様満足度向上を目指しています。



### グループ会社

- 三重交通(株)
- 名阪近鉄バス(株)
- 三交伊勢志摩交通(株)
- 三重急行自動車(株)
- 八風バス(株)
- (株)三交タクシー

「つくる」から「ひろげる」へ

## 不動産業

不動産業は、グループ3社からなり、三重交通グループの基幹事業の一つとして、多彩なニーズを捉えた「まちづくり」の一翼を担っております。不動産業のストック事業として「メガソーラー」にも注力し、安心・快適な都市空間・住空間を広げています。



### グループ会社

- 三交不動産(株)
- (株)三交コミュニティ
- (株)三交不動産鑑定所

# 快適なサービスの提供を目指します。

「おくる」から「ひびく」へ

## 流通業

流通業は、グループ4社からなり、石油製品販売事業、生活用品販売事業でのフランチャイズ展開等を行っております。暮らしを支える商品・サービスを提供し、快適で創造性豊かな暮らしの実現をサポートしています。



### グループ会社

- 三重交通商事(株)
- (株)三交クリエイティブ・ライフ
- (株)三交シーエルツー
- 三重いすゞ自動車(株)

「やすむ」から「うるおう」へ

## レジャー・サービス業

レジャー・サービス業は、グループ12社からなり、旅館・ホテル・ゴルフ場等の運営、観光地コンサルティング等を行っております。国内旅行をはじめ、お客様が休日を楽しむためのサービスを提供し、うるおいのある時間づくりをお手伝いしています。



### グループ会社

- (株)三交イン
- 鳥羽シーサイドホテル(株)
- 三交興業(株)
- 御在所ロープウェイ(株)
- (株)三重カントリークラブ
- (株)松阪カントリークラブ
- 名阪近鉄旅行(株)
- (株)観光販売システムズ
- (株)三交ドライビングスクール
- ミドリサービス(株)
- 三交ウェルフェア(株)
- 三重県観光開発(株)



# 三重交通グループ中期経営計画(2016 - 2018)

2017年9月末現在

## 中期経営計画策定の背景及び概要

2016年2月に策定した2017年3月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画では、「伊勢志摩サミット開催による地域の知名度向上」や「インバウンドの増加」、「リニア中央新幹線建設に伴う名古屋地区の活況」、「新名神高速道路の開通」等をビジネスチャンスと捉え、グループの持続的な成長、発展を実現するための3つの基本方針と2019年3月期の数値計画・経営指標等を定めました。

## 3つの基本方針

変化の激しい経営環境に適切に順応し、持続的な成長・発展を実現する

### 1 安全・安心・安定・快適なサービスの提供

- 当社グループの信用力と知名度の源泉

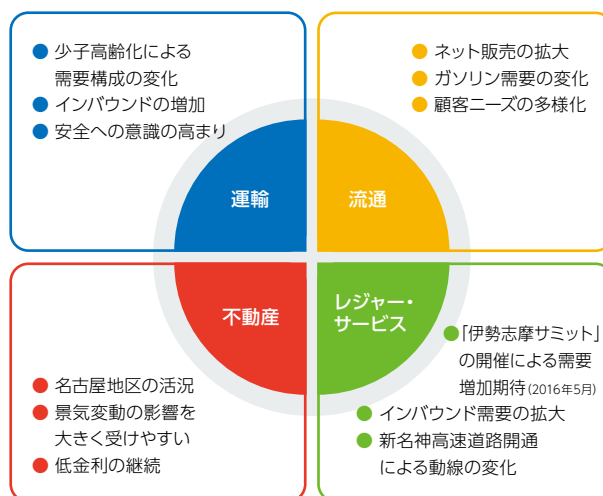
### 2 成長分野への戦略的投資

- 不動産セグメント：賃貸事業の強化、環境エネルギー事業の推進
- 流通セグメント：店舗開発の強化、新たな商材の展開
- レジャー・サービス：「三交イン」の店舗網の拡充セグメント

### 3 経営の安定性確保

- 各事業の高収益化(営業利益率の改善)
- グループ内資金の有効活用

## セグメント別の事業環境(中期経営計画策定時)



## 中期経営計画の進捗状況

### (業績)

中期経営計画の初年度である2017年3月期には、純利益、ROE、D/Eレシオで2019年3月期(計画最終年度)の数値目標を達成することができました。

2018年3月期については、メガソーラー事業、ビジネスホテル事業の拡大に伴う「事業構造の変革」が一層進んでいます。この結果、営業利益については、2006年のホールディングス体制移行後の最高益を更新する見込みです。

また、経常利益については2017年3月期から2期連続、純利益については2013年3月期から6期連続の最高益を達成する見込みとなりました。

経営指標については、自己資本比率、ROE、ROA、D/Eレシオについて達成する見込みです。

### (投資)

中期経営計画では総額330億円の投資を計画し、計画初年度である2017年3月期は114億円の投資を行いました。主な内容は、バス車両61両の購入、志摩市磯部穴川メガソーラー発電所の建設、鳥羽シーサイドホテルのリニューアル、三交イン伊勢市駅前の建設等です。

2018年3月期は、志摩市阿児立神メガソーラー発電所の建設や三交イン名古屋新幹線口 ANNEX建物リブランド工事等で約80億円の投資を予定しています。

今後も成長分野へ積極的に重点投資を行うことで、更なる利益水準の向上をめざしてまいります。

### 最終年度(2019年3月期)の数値目標

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 営業収益(億円)            | 1,170 |
| 営業利益(億円)            | 63    |
| 経常利益(億円)            | 57    |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(億円) | 35    |
| 自己資本比率(%)           | 25.7  |
| ROE(%)              | 8.6   |
| ROA(%)              | 3.8   |
| D/Eレシオ(倍)           | 1.9   |
| 有利子負債/EBITDA倍率(倍)   | 6.5   |

D/Eレシオ…財務内容の安全性や健全性を見る指標の一つで、有利子負債が純資産(非支配株主持分除く)の何倍になるかを算出しています。

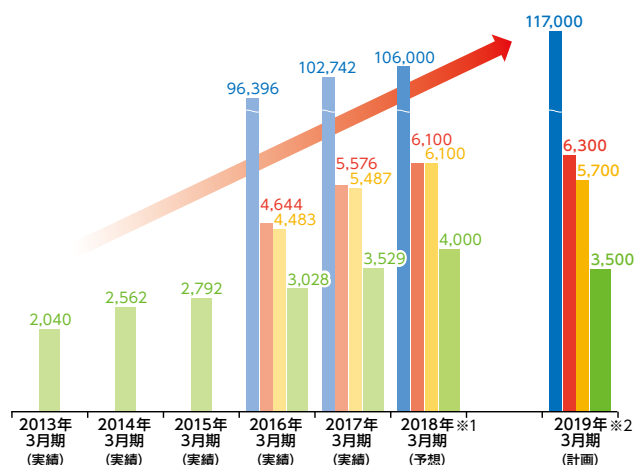
EBITDA…営業利益に減価償却費を加えて算出しています。

## 中期経営計画の進捗

|                      | 2017年<br>3月期<br>(実績) | 2018年<br>3月期※1<br>(予想) | 2019年<br>3月期※2<br>(計画) |
|----------------------|----------------------|------------------------|------------------------|
| 営業収益(百万円)            | 102,742              | 106,000                | 117,000                |
| 営業利益(百万円)            | 5,576                | 6,100                  | 6,300                  |
| 経常利益(百万円)            | 5,487                | 6,100                  | 5,700                  |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 3,529                | 4,000                  | 3,500                  |
| 自己資本比率(%)            | 25.3                 | 27.6                   | 25.7                   |
| ROE(%)               | 9.5                  | 9.7                    | 8.6                    |
| ROA(%)               | 3.6                  | 3.9                    | 3.8                    |
| D/Eレシオ(倍)            | 1.9                  | 1.8                    | 1.9                    |
| 有利子負債/EBITDA倍率(倍)    | 7.0                  | 6.6                    | 6.5                    |

※1 2017年11月発表値です。 ※2 2016年2月発表値です。  
 ■は中期経営計画の数値目標の達成(2018年3月期については見込み)

単位: 百万円 ■ 営業収益 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 純利益



(注) 2015年3月期以前は純利益のみ記載しています。

## 中期経営計画において掲げた重点施策の進捗状況(2017年9月末時点)

### 運輸セグメント

#### イベント関係輸送の確実な取込み

- 「伊勢志摩サミット」において政府、報道関係者の輸送を行いました。(2016年5月26日・27日)
- 「お伊勢さん菓子博2017」において関係者、来場者の輸送を行いました。(2017年4月21日～5月14日)



伊勢志摩サミット



お伊勢さん菓子博2017

#### 営業収益・利益の安定化

- 名古屋市交通局からの市バス運行受託台数が152両になりました。(2017年9月現在)

### 不動産セグメント

#### 賃貸事業の強化

- イオンモール桑名の「アंक専門店街」をリニューアルしました。(2017年3月)
- 2020年6月の開業に向けて名古屋三交ビルの解体工事が始まりました。(2017年7月)

#### メガソーラー事業の推進

- 「志摩市磯部穴川メガソーラー発電所」が運転を開始し、全体で24施設になりました。(2017年2月)



イオンモール桑名「アंक専門店街」



磯部穴川メガソーラー

### 流通セグメント

#### 店舗開発の強化

- 東急ハンズ名古屋店をリニューアルし、「こだわri」コーナーを新設しました。(2016年11月)
- 三重交通商事(株)が大戸屋ごはん処「津山の手店」をオープンしました。(2017年4月)



デスク周辺小物を揃えた「DESK(デスク)」



大口屋ごはん処「津山の手店」

### レジャー・サービスセグメント

#### インバウンド需要への対応強化

- 鳥羽シーサイドホテルでは、耐震改修に合わせベッドを配置した和モダン客室を新設しました。(2016年4月)

#### 三交インの店舗網の拡充

- 「三交イン伊勢市駅前」をオープンしました。(2016年11月)



鳥羽シーサイドホテル



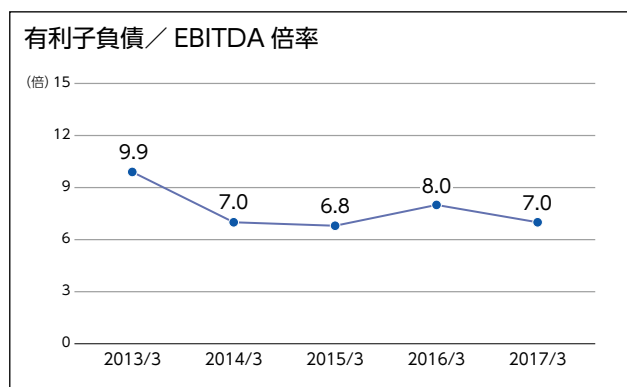
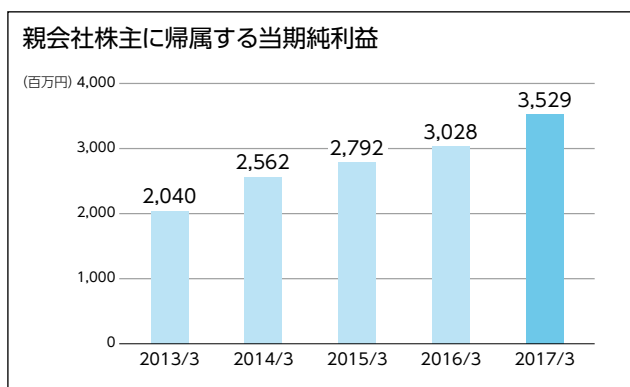
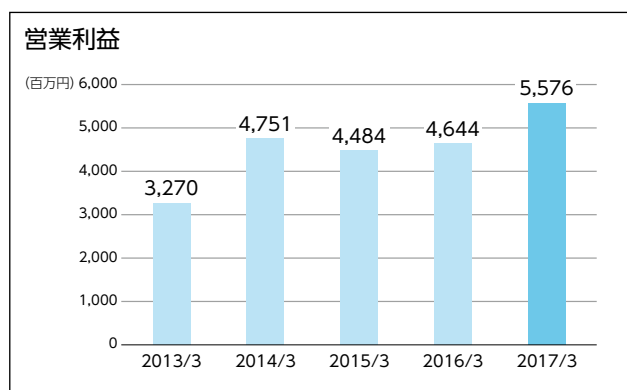
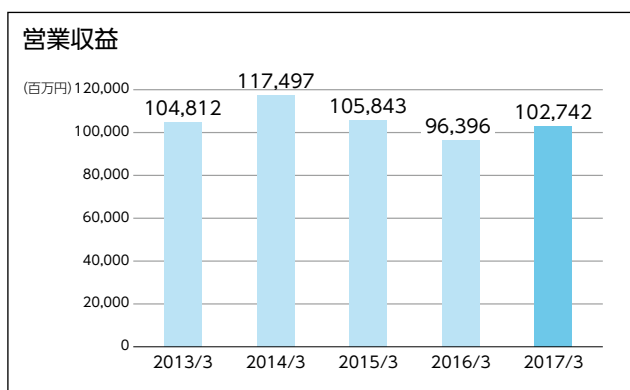
三交イン伊勢市駅前

# 財務諸表

## 経営指標

|                     | 2013/3  | 2014/3   | 2015/3  | 2016/3   | 2017/3   |
|---------------------|---------|----------|---------|----------|----------|
| (百万円)               |         |          |         |          |          |
| 営業収益                | 104,812 | 117,497  | 105,843 | 96,396   | 102,742  |
| 営業利益                | 3,270   | 4,751    | 4,484   | 4,644    | 5,576    |
| 営業収益営業利益率 (%)       | 3.1     | 4.0      | 4.2     | 4.8      | 5.4      |
| 連結子会社数 (社)          | 20      | 20       | 22      | 23       | 23       |
| 経常利益                | 2,743   | 4,370    | 4,188   | 4,483    | 5,487    |
| 総資産経常利益率 (%)        | 1.9     | 3.1      | 3.1     | 3.1      | 3.6      |
| 親会社株主に帰属する当期純利益     | 2,040   | 2,562    | 2,792   | 3,028    | 3,529    |
| 自己資本当期純利益率 (%)      | 8.5     | 9.7      | 9.4     | 9.0      | 9.5      |
| 1株当たり当期純利益 (円)      | 23.17   | 28.66    | 30.52   | 32.23    | 35.95    |
| 1株当たり配当 (円)         | 5       | 6        | 6       | 6        | 7        |
| 利益剰余金               | 10,338  | 12,426   | 14,618  | 17,167   | 20,134   |
| 総資産                 | 147,220 | 135,202  | 137,145 | 150,882  | 155,859  |
| 自己資本                | 25,883  | 27,069   | 32,648  | 34,827   | 39,451   |
| 自己資本比率 (%)          | 17.6    | 20.0     | 23.8    | 23.1     | 25.3     |
| 発行済株式数 (千株)         | 107,301 | 107,301  | 107,301 | 107,301  | 107,301  |
| 1株当たり純資産 (円)        | 290.26  | 303.62   | 347.49  | 370.68   | 398.51   |
| 有利子負債               | 75,625  | 64,565   | 61,439  | 74,969   | 76,837   |
| EBITDA (営業利益+減価償却費) | 7,630   | 9,226    | 9,081   | 9,429    | 10,919   |
| 有利子負債／EBITDA 倍率 (倍) | 9.9     | 7.0      | 6.8     | 8.0      | 7.0      |
| 減価償却費               | 4,360   | 4,475    | 4,596   | 4,784    | 5,343    |
| 設備投資                | 4,907   | 5,736    | 8,836   | 10,770   | 11,496   |
| 営業活動CF              | 12,351  | 17,001   | 10,773  | △ 2,333  | 8,154    |
| 投資活動CF              | △ 5,348 | △ 5,739  | △ 8,771 | △ 10,727 | △ 12,075 |
| 財務活動CF              | △ 7,147 | △ 11,440 | △ 2,360 | 12,931   | 3,410    |
| 現金及び現金同等物期末残高       | 3,702   | 3,690    | 3,332   | 3,256    | 2,747    |

## 財務情報

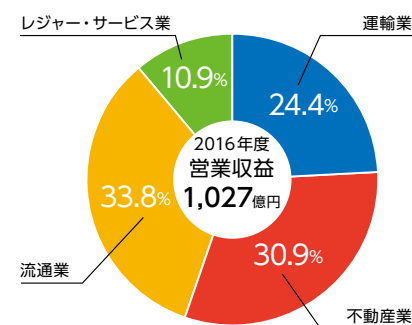




## セグメント情報

|               | 2013/3  | 2014/3  | 2015/3  | 2016/3  | 2017/3  |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| (百万円)         |         |         |         |         |         |
| 営業収益          | 104,812 | 117,497 | 105,843 | 96,396  | 102,742 |
| 運輸業           | 25,602  | 26,425  | 26,102  | 26,817  | 26,345  |
| 一般乗合旅客自動車運送事業 | 11,112  | 11,672  | 11,381  | 11,452  | 11,252  |
| 一般貸切旅客自動車運送事業 | 8,333   | 8,279   | 8,025   | 8,366   | 7,926   |
| 一般乗用旅客自動車運送事業 | 1,781   | 1,890   | 1,550   | 1,466   | 1,473   |
| 貨物自動車運送事業     | 180     | 176     | 189     | 186     | 201     |
| 自動車整備事業       | 376     | 369     | 412     | 440     | 461     |
| 旅客運送受託事業      | 3,486   | 3,671   | 3,930   | 4,229   | 4,213   |
| その他           | 2,334   | 2,399   | 2,425   | 2,523   | 2,699   |
| 内部取引の消去       | △ 2,003 | △ 2,036 | △ 1,811 | △ 1,845 | △ 1,884 |
| 不動産業          | 40,496  | 42,973  | 34,075  | 26,612  | 33,461  |
| 分譲事業          | 23,519  | 26,323  | 17,841  | 10,672  | 14,856  |
| 賃貸事業          | 8,689   | 7,272   | 7,599   | 7,761   | 8,227   |
| 建築事業          | 6,342   | 6,893   | 5,935   | 4,753   | 5,725   |
| 環境エネルギー事業     | —       | 292     | 553     | 1,128   | 2,165   |
| 仲介事業          | 947     | 1,087   | 958     | 1,058   | 1,098   |
| その他           | 1,387   | 1,463   | 1,576   | 1,660   | 1,823   |
| 内部取引の消去       | △ 389   | △ 358   | △ 389   | △ 422   | △ 435   |
| 流通業           | 33,879  | 41,474  | 39,565  | 36,694  | 36,576  |
| 石油製品販売事業      | 16,400  | 17,756  | 15,678  | 12,165  | 11,247  |
| 生活用品販売事業      | 12,559  | 12,747  | 12,601  | 13,459  | 12,770  |
| 自動車販売事業       | 4,934   | 11,005  | 11,309  | 11,115  | 12,599  |
| 内部取引の消去       | △ 14    | △ 34    | △ 23    | △ 46    | △ 40    |
| レジャー・サービス業    | 9,247   | 12,329  | 11,623  | 11,393  | 11,822  |
| 旅館事業          | 3,184   | 3,807   | 3,165   | 2,255   | 2,942   |
| ビジネスホテル事業     | —       | 1,798   | 2,685   | 2,949   | 3,330   |
| ドライブイン事業      | 2,758   | 3,277   | 2,568   | 2,354   | 2,294   |
| 索道事業          | 721     | 793     | 655     | 675     | 634     |
| ゴルフ場事業        | 549     | 500     | 466     | 583     | 444     |
| 自動車教習所事業      | 909     | 916     | 899     | 916     | 923     |
| 旅行事業          | 1,127   | 1,238   | 1,184   | 1,295   | 957     |
| その他           | —       | —       | —       | 367     | 296     |
| 内部取引の消去       | △ 4     | △ 2     | △ 2     | △ 3     | △ 0     |

事業別の概要  
(連結営業収益のセグメント別構成比)



※ 各事業の営業収益割合には、セグメント内の内部営業収益等が含まれています。

## セグメント情報

|                | 2013/3   | 2014/3   | 2015/3   | 2016/3   | 2017/3   |
|----------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| (百万円)          |          |          |          |          |          |
| 営業利益または営業損失    | 3,270    | 4,751    | 4,484    | 4,644    | 5,576    |
| 運輸業            | 903      | 1,054    | 1,227    | 2,469    | 1,957    |
| 不動産業           | 1,888    | 2,643    | 2,603    | 1,844    | 3,223    |
| 流通業            | 231      | 366      | 236      | 262      | △ 14     |
| レジャー・サービス業     | 212      | 657      | 318      | △ 2      | 293      |
| 調整額            | 34       | 29       | 98       | 71       | 116      |
| 営業収益営業利益率 (%)  | 3.1      | 4.0      | 4.2      | 4.8      | 5.4      |
| 運輸業 (%)        | 3.5      | 4.0      | 4.7      | 9.2      | 7.4      |
| 不動産業 (%)       | 4.7      | 6.2      | 7.6      | 6.9      | 9.6      |
| 流通業 (%)        | 0.7      | 0.9      | 0.6      | 0.7      | —        |
| レジャー・サービス業 (%) | 2.3      | 5.3      | 2.7      | —        | 2.5      |
| 総資産            | 147,220  | 135,202  | 137,145  | 150,882  | 155,859  |
| 運輸業            | 50,298   | 49,033   | 51,100   | 52,559   | 55,043   |
| 不動産業           | 92,238   | 80,217   | 81,248   | 93,040   | 97,507   |
| 流通業            | 17,562   | 18,299   | 16,608   | 16,679   | 17,062   |
| レジャー・サービス業     | 5,172    | 6,069    | 6,011    | 6,544    | 6,673    |
| 調整額            | △ 18,050 | △ 18,417 | △ 17,824 | △ 17,941 | △ 20,427 |

# CSR への考え方 / グループ基本理念 / 経営指針

## 三重交通グループのCSRへの考え方

三重交通グループは、経営指針に基づき、お客さまや地域社会の皆さまに安全・安心・安定・快適なサービスを提供するとともに、法令・企業倫理の遵守を重視した誠意ある経営を行います。

また、環境問題の重要性を認識し、企業活動による環境負荷の最小化に努め、持続的発展が可能な社会づくりに貢献します。

これらの取組みを通じて、企業の社会的責任を果たし、あらゆるステークホルダーの期待にお応えできるよう誠実に行動してまいります。

## グループ基本理念

三重交通グループは、お客さまの豊かな暮らしと  
地域社会の発展に貢献します

## グループ経営指針

### 1 お客さまのよろこびの追求

“お客さまのよろこび”を追求し、  
新たな価値を提供します

### 2 地域社会への貢献

価値ある事業を展開し、  
地域の発展に貢献します

### 3 絶えざる自己革新

過去にとらわれず、  
常に未来に挑戦します

### 4 誠実な企業活動

誠実な企業活動を行い、  
よき企業市民としての信頼を深めます

### 5 グループ総合力の発揮

互いに協力・連携し、  
グループの総合力を発揮します

### 6 いきいきとした企業風土

いきいきと働ける環境を築き上げ、  
社員の活力を高めます

# コーポレート・ガバナンス

## 基本的な考え方

当社は、コーポレート・ガバナンスを企業経営上の重要課題のひとつとして認識しており、株主総会、取締役会、監査役会等の諸機関並びにその構成員が、法令に基づきそれぞれの役割を果たすことで、コーポレート・ガバナンスの充実に努めております。

持株会社である当社は、特定の事業を行わず、グループ経営に専念することにより全体の経営資源の効率的な配分と事業構造の最適化を図り、グループ全体の価値を高めることを目指しております。

グループの競争力強化と経営資源の効率化を図るため、

多様な事業を「戦略的事業単位」にくくり、それぞれの事業を強力に推進しております。また、グループ各社の財務、法務、広報・IR活動、その他重複する管理業務を漸次集約し、企業集団としての業務の効率化を図っております。

グループの協力・連携体制を強化し、企業集団として整合性のとれた戦略展開によって各種事業の相乗効果を一層高めてまいります。

地域企業としての事業基盤とネットワークを更に発展させ、地域社会に貢献できる企業グループとしての成長を目指してまいります。

## 三重交通グループホールディングス コーポレートガバナンス・ポリシー（一部抜粋）

当社は持続的な成長による中長期的な企業価値向上のため、「三重交通グループホールディングス コーポレートガバナンス・ポリシー」を制定しております。

### 第1章 総則

#### （目的）

第1条 三重交通グループホールディングス株式会社（以下「当社」という）は、当社グループの持続的な成長による中長期的な企業価値の向上を図るため「グループ基本理念」及び「グループ経営指針」に基づき、「三重交通グループホールディングス コーポレートガバナンス・ポリシー」（以下「本ポリシー」という）を制定し、コーポレートガバナンスの継続的な充実に取り組む。

#### （本ポリシーの位置付け）

第2条 本ポリシーは、会社法、関連法令及び定款を前提として、より実効性の高いコーポレートガバナンスを実現するための指針とする。

### 第2章 ステークホルダーとの関係

### 第3章 情報開示

### 第4章 コーポレートガバナンスの体制

### 第5章 その他

詳細はwebサイトをご覧ください



# コーポレート・ガバナンス

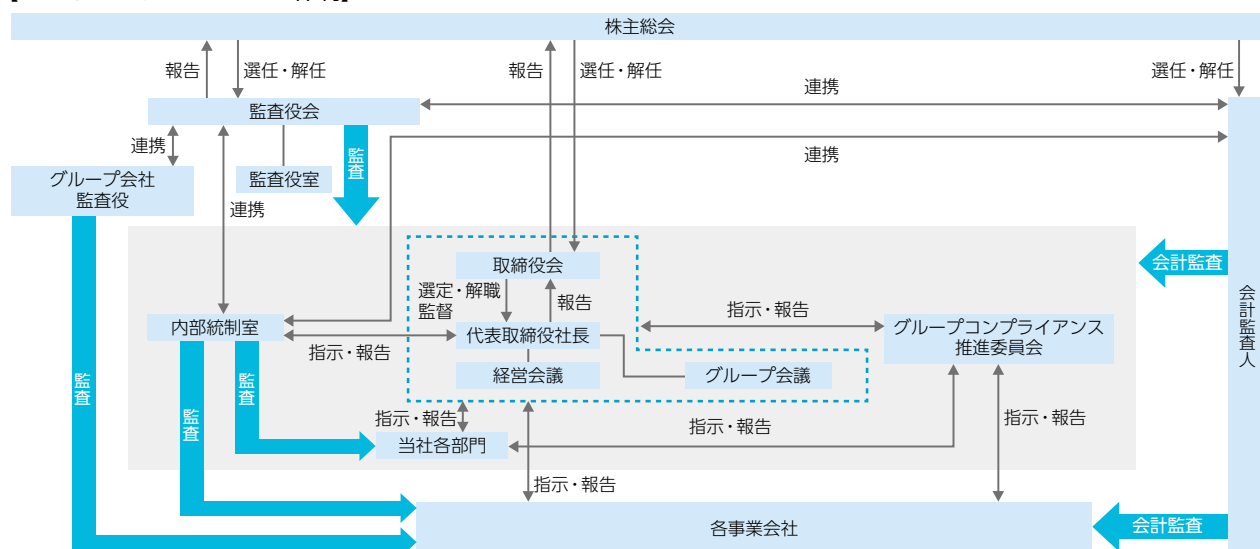
## ガバナンス体制

当社は、「取締役会」を経営機構の中心に据え、当社グループの経営戦略及び重要な業務執行の意思決定並びに監督を行っております。更に、経営戦略決定機能を強化し成長分野への事業シフトを迅速的に進めるため、代表取締役、常勤取締役及び常勤監査役で構成する「経営会議」を月1回開催しております。その他、グループ会社間の議論・意見交換・情報共有の場としての「グループ会議」を月1回開催するほか、「グループコンプライアンス推進委員会」、「情

報セキュリティ委員会」等、各種委員会組織を設け、定期的又は必要に応じて委員会を開催しております。

また、当社は監査役制度を採用しており、監査役は、取締役会等、重要な会議に出席するほか、業務執行全般を厳正に監査しております。なお、常勤監査役は、取締役会、経営会議等、重要な会議にはすべて出席し、独立した視点から取締役の業務執行を細かく監視しております。

### 【コーポレート・ガバナンス体制】



## コンプライアンス

### コンプライアンス・ステートメント

これからの企業の存続・発展は、すべてのステークホルダー（お客様、地域社会、株主・投資家、取引先等）から好感を持たれること、適切な情報開示をモラルに秀でた透明性のある企業経営を指向すること、健全な経済成果を追求すること、これらのバランスを重視するという新たな価値

観、倫理観を確立することが必要となっておりまして。

そこで、新たな「価値観・倫理観」の共有のために、社員全員が分かりやすく理解できるような「グループコンプライアンス行動規範」を制定しました。

私たちは、自らの企業使命を自覚し、一丸となってコンプライアンスを確立しこれを遵守することをここに誓います。

## ■ グループコンプライアンス行動規範

この「グループコンプライアンス行動規範」は、業務遂行にあたり、法令及び社内規定の遵守はもとより、社会規範を尊重し、公正かつ適切な事業活動を行うための原則を示したものです。

- |                 |                |                     |
|-----------------|----------------|---------------------|
| 1. 法令・社会規範の遵守   | 2. お客様からの信頼    | 3. 公正な事業活動          |
| 4. 適切な情報開示      | 5. 社会への貢献・責任   | 6. 環境問題への取り組み       |
| 7. 人権尊重・健全な職場環境 | 8. 情報、知的財産権の管理 | 9. コンプライアンス体制の推進・改善 |

## 内部統制システム

「グループコンプライアンス行動規範」を定め、法令・企業倫理の遵守、社会規範の尊重が三重交通グループの経営の根幹である旨を明示するとともに、具体的指標となるマニュアルを制定し、これを周知するための措置をとります。

また、法令及び企業倫理に則った企業行動を推進するため、

「グループコンプライアンス推進委員会」を設置するとともに、当社並びにグループ各社に責任者を置き、コンプライアンスの推進を図ります。更に、三重交通グループにおける法令・企業倫理に反する行為の早期発見、是正に努めるため、「グループコンプライアンス相談窓口」を設けます。

## リスク管理

### ■ グループリスク管理規程

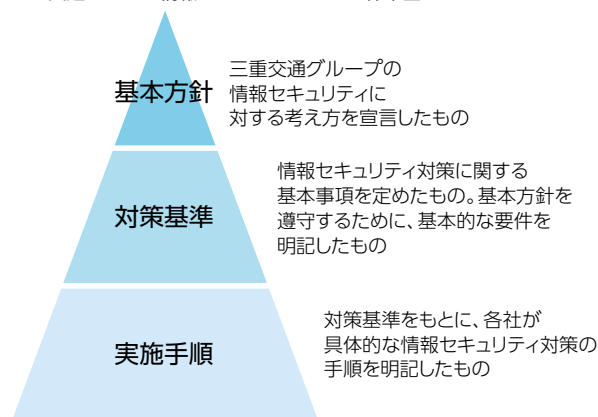
グループ各社において発生するリスクを適切に管理するための基本方針を定めた「グループリスク管理規程」を制定しています。このリスク管理規程に基づき、グループに影響を与えるさまざまなリスクについて、適切に情報を把握し処理を行うことにより、これを未然に防止するとともに、万一発生した際の損害を最小限にとどめます。

### ■ 三重交通グループ情報セキュリティポリシー

グループ各社が保有する情報資産に関するセキュリティ対策について、総合的、体系的かつ具体的な取り決めとして、普遍性を備えた「情報セキュリティ基本方針」と情報資産を取り巻く環境の変化に対応する「情報セキュリティ対策基準」の2階層に分け、それぞれ制定しています。また、情報セキュ

リティポリシーに基づき、グループ各社において具体的な情報セキュリティ対策を定める「情報セキュリティ実施手順」を制定しています。

三重交通グループ情報セキュリティポリシー体系図





安全・安心  
への取組み

# 自信と誇り。

安全・安心を心がけ  
使命感を持って仕事に臨んでいます。



## 運輸安全マネジメント-1

三重交通グループは絶えず安全性の向上に努めて運輸事業を行う為、運輸安全マネジメントを導入し、取り組んでいます。

ここでは、三重交通(株)における2016年度の実践内容をご紹介します。

### ○ 社長方針

- 1.「無事故は使命」
- 2.「思いやりとプロの自覚」

### ○ 取組み事項

1. 事業活動においては、お客様の安全確保を第一に考えます。
2. 安全確保のため、日ごろから危険要因の排除に努め、安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善(PDCA)を確実に実施します。
3. 安全に関する教育、研修、訓練等を積極的に実施します。
4. 常に安全意識を高く持ち、社会の変化に対応しつつ確固とした体制を構築し、法令遵守を徹底します。
5. 事故、災害が発生した場合には、お客様の救護を最優先に行い、他の機関と連携を密にし、被害の拡大防止、早期復旧を図るとともに輸送の安全に関する情報について、積極的に公表いたします。

## 2016年度の実践について (2016年4月～2017年3月)

1. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況  
…2016年度有責事故総件数163件(軽微な事故含む)  
(1) 目標……………有責事故 前期比37件削減(20.0%削減)  
(2) 結果……………有責事故 前期比20件減少(10.9%減少)

## 事故防止対策委員会を開催 (安全マネジメントに関する会議体)

安全統括管理者を委員長とした社内及びグループ運輸会社管理者から構成される事故防止対策委員会を年5回開催し、安全輸送とサービス向上運動への取組みとともに事故防止の通年重点施策を策定しています。(4月、7月、9月、12月、3月に開催)



事故防止対策委員会の様子

## 「安全輸送とサービス向上運動」の実施

事故防止と接客向上を目指して、春・夏・秋・年末年始の年4回「安全輸送とサービス向上運動」を実施しており、各運動期間終了後、運動期間中成績優秀な営業所について運動表彰規程に基づき社長表彰を行っています。



「安全輸送とサービス向上運動」表彰式

## 乗務員講習会の実施

年4回の「安全輸送とサービス向上運動」に合わせて、全乗務員を対象に事故防止と接客向上に向けた講習会を実施しています。(各営業所において営業所長及び運行管理者が年4回実施)

また、早急に取り組まなければならない事案に対しては、緊急の乗務員講習会を実施しています。



## 運輸安全マネジメント-2

### 会社トップによる職場巡視の実施

社長及び安全統括管理者が、受託営業所ならびにグループ会社を含めた全営業所に対する職場巡視を実施し、取組み状況の確認と課題を把握するとともに安全意識の醸成のため、現場管理者との意見交換を行い、同時に乗務員との懇談会を実施し、意思の疎通と安全意識の向上を図っています。

- ①社長による職場巡視……年2回(7月～8月・12月)
- ②安全統括管理者による職場巡視……年2回(9月～10月・3月～5月)

### 法令遵守に対する意識の向上

始業及び終業点呼時、点呼執行者(運行管理者)の目視確認とともにアルコール検知器連動型免許証確認システムを活用し、飲酒運転ならびに運転免許証有効期限切れの防止に取り組んでいます。



点呼風景



点呼時アルコールチェック

### 安全への投資(2016年度実績)

バスの運行管理を適切に維持し、安全性をより高めるために、バスの機能維持・向上の投資を行っています。

- ①LEDヘッドライト・LED路肩灯への変換(視覚性向上の為)
- ②シートベルト着用案内放送装置の導入
- ③常時録画型ドライブレコーダーへの切り替え
- ④ETC2.0への切り替え(渋滞情報及び災害発生状況などの安全支援)

### 危機管理並びにリスク管理体制の強化

乗務員講習会において、緊急時の対応マニュアルを周知するとともに、様々な異常時に対する研修、訓練を実施しています。

#### (2016年度主な訓練実績)

- ①2016年2月12日 三重県警察本部サミット課によるテロ対策の研修会
- ②2016年3月11日 三重県警察本部と合同で関係機関を含め、テロを想定した訓練を実施
- ③救急救命訓練の実施 お客様の安全確保を最優先に考え、緊急時の速やかな対応を図るため、関係官庁の指導による救急救命訓練を実施



テロ対策訓練の様子  
(津市産業・スポーツセンター内 メッセウイング・みえにて)



テロ警戒中の看板を  
バス停へ掲示

## 健康管理の対策

安全に影響を及ぼす可能性のあるリスク要因の低減の為、健康管理対策を行っています。

- ①運転士に対して、年2回の定期健康診断(全運転士が実施)及び、診断結果の把握・面談と必要に応じた再検査等の指導  
高齢運転士に対する安全対策の為、脳ドックの実施
- ②睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査の実施
- ③飲酒運転防止対策

## 輸送の安全に関する教育・研修

バス事業において、社員一人一人の知識と経験がより安全に活かされるように、様々な教育・研修を行っています。

- ①社内研修の実施(運行統括管理者、運行管理者を対象に実施)
- ②社外研修の受講(独立行政法人自動車事故対策機構が実施する運転適性診断 2016年度実績59名(グループ会社含む))
- ③運転士階層別研修の実施
- ④運転士キャリアアップ研修の実施(貸切バス乗務資格研修・中長距離高速路線バス乗務資格研修)
- ⑤事故・苦情等惹起者に対する教育の実施
- ⑥運転士補習教習の実施
- ⑦専任添乗指導員による添乗指導の実施

## 運行業務の適正化

- ①内部監査及び運行業務監査の実施
- ②運行業務点検の実施

## BCP(事業継続計画)の策定

災害などの緊急事態が発生した時に、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るため、BCPを策定しています。

## バス事業の取組み

### 貸切バス事業者安全性評価認定制度で「三ツ星」に認定

・三重交通(株) ・名阪近鉄バス(株) ・三交伊勢志摩交通(株)  
・三重急行自動車(株) ・八風バス(株)

三重交通グループバス会社5社(三重交通(株)、名阪近鉄バス(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))では、2015年9月、公益社団法人日本バス協会の「貸切バス事業者安全性評価認定制度」で最高ランクの「三ツ星」認定を取得しました。

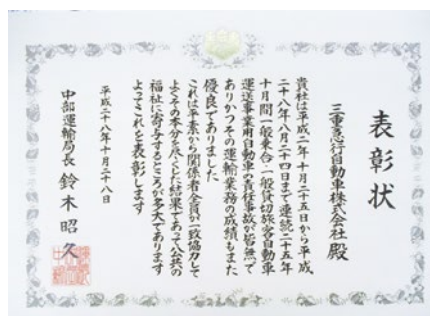


評価認定制度のシンボルマーク

### 運輸関係優良事業者等表彰を受賞

・三重急行自動車(株)

三重急行自動車(株)は、2016年10月、中部運輸局より「平成28年度運輸関係優良事業者等表彰」を受けました。バス事業において連続25年10ヵ月間責任事故皆無の成績を達成し、長年に亘る安全輸送への取組みが評価されました。



表彰状

### 事故・災害等発生時の対応訓練及び救命救急訓練を実施

・八風バス(株)

八風バス(株)は、2017年3月、四日市中消防署と連携し、有事に備え管理者・乗務員らが事故・災害対応訓練を実施しました。

また、2017年2月、3月には人命救助に関する講習を受けるとともに乗務員自らAEDを使用した人命救助について指導を受けました。



## その他事業の取り組み

### 御在所ロープウェイにて救助訓練実施

・御在所ロープウェイ(株)

御在所ロープウェイ(株)は、事故、災害等の緊急事態に備え、救援路の確保、救助装置の取り扱い、搬器からの降下訓練等、年4回の救助訓練を実施しています。



救助訓練の様子

### 鳥羽シーサイドホテルの耐震改修工事実施

・三重交通(株) ・鳥羽シーサイドホテル(株)

三重交通(株)と鳥羽シーサイドホテル(株)は、伊勢志摩サミットの開催に合わせて鳥羽シーサイドホテルの「望館」を耐震改修し、2016年4月23日にリニューアルオープンしました。耐震改修で、ご来館のお客様に更に安全で安心な施設の提供を行っています。



鳥羽シーサイドホテル(望館)



鳥羽シーサイドホテル全景

### 鳥羽シーサイドホテルにて防火訓練実施

・鳥羽シーサイドホテル(株)

鳥羽シーサイドホテル(株)は、2017年7月に防火訓練を実施しました。望館8階から出火したという想定で、鳥羽消防署の指導の下、消防署への通報、館内への連絡、宿泊客の避難誘導といった一連の流れを訓練しました。最後に新入社員らが実際に消火器を使った消火訓練を行いました。

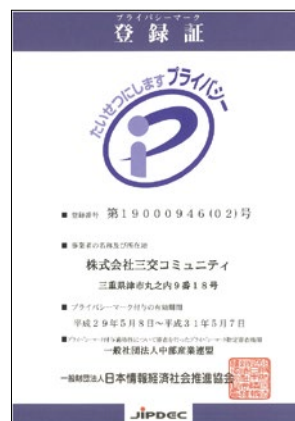


防火訓練の様子

### 「プライバシーマーク」を取得し、個人情報保護を徹底

・(株)三交コミュニティ

(株)三交コミュニティは、2015年5月より三重県の管理会社初となる「プライバシーマーク」を取得し、お客様に一層信頼いただける会社を目指して事業活動に努めています。



プライバシーマーク登録証

## 住宅の品質確保

・三交不動産(株)

三交不動産(株)では、注文住宅全棟に対し、C値測定を実施しています。C値とは住宅の隙間係数を表し、気密性能を測る非常に重要な値ですが、測定されることは珍しく、基準すら設定されていないケースも多い中、当社は建築を請け負った全ての住宅でC値測定を実施し、更に自社基準に達しない場合は再施工する、という厳しいハードルを自らに課し、常に高水準の気密品質を実現しています。(2014年度グッドデザイン賞受賞)

## 安全・安心に配慮した清掃作業

・(株)三交コミュニティ

(株)三交コミュニティでは、当社事業である商業施設等の清掃において、洗剤・洗淨剤を使用した清掃のほか、洗剤・洗淨剤を使わない環境に配慮した清掃にも取り組んでいます。

強アルカリイオン清掃水生成機を設置し、安全な生成水である強アルカリイオン水(清掃水)を洗剤に代わる清掃用品として採用し使用しています。

このように、当社は建物にも人にも配慮した優しい清掃を心掛けています。

## 災害時石油燃料の優先供給契約を締結

・三重交通商事(株)

三重交通商事(株)は、公共性の高い関係先様と、災害時に石油燃料の優先供給に関する覚書を結ぶことにより、災害時社会情報インフラの維持に協力しています。

## 自動車サービス部品技能コンテストを開催

・三重いすゞ自動車(株)

三重いすゞ自動車(株)は、毎年社内サービス部品技能コンテストを開催し、日頃の業務で身につけた知識・技術を競い合います。このような取り組みで、社員一人一人が技術を向上させることにより、サービスに対する安全性を高めています。入賞した社員の中から、いすゞ自動車主催の中部支部、及び、全国コンテストへ出場します。



自動車サービス部品技能コンテストの様子

## 安心な24時間対応のホテルフロント

・(株)三交イン

(株)三交インでは、24時間対応フロントで緊急時でも安心して宿泊していただけます。客室には、セキュリティの高いカードキーを採用しています。深夜の入館時にもカードキーを利用していただくことで夜間の安全も確保しています。



カードによるセキュリティ

## 三交イン 消防訓練の実施

・(株)三交イン

(株)三交インでは、日ごろから万が一に備え点検や訓練を重ねるなど、更なるお客様の安全に努めています。



消防訓練の様子(三交イン静岡北口)



環境への  
取り組み

# 自然に寄り添う。

豊かな自然、歴史を  
未来へ繋いでいきます。

津メガソーラー杜の街

## バス事業の取組み-1

### グリーン経営認証を取得

・三重交通(株)

三重交通(株)は、グリーン経営推進マニュアルに基づいて、一定のレベル以上の取組みを行っている事業者であるとして、名古屋・名古屋観光営業所、四日市・北部観光営業所、中勢・中部観光営業所の各営業所がグリーン経営認証を取得しています。

グリーン経営認証のロゴマーク



### 低炭素なまちづくりのシンボル 電気バスの導入

・三重交通(株)

三重交通(株)は、国、三重県、伊勢市が推進する「低炭素なまちづくり」の実現に向けた取組みとして、2014年3月よりポケットモンスター(ポケモン)で人気の「ピカチュウ」とでんきタイプのポケモンを施したデザインのバスを伊勢市内で運行しています。

電気バス



©2017 Pokémon. /Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc.

### 路線バスにハイブリッドバスを導入

・三重交通(株) ・名阪近鉄バス(株)

三重交通(株)では、2013年10月より「ハイブリッドバス」を積極的に導入し運行しています。このバスはエンジンとモーターが効率よく働くパラレル式ハイブリッドシステムを搭載し、エネルギー効率の高い環境性能に優れた低公害車で、環境に優しい設計となっています。(導入実績 2013年度・中勢営業所5両 2016年度・伊勢営業所2両 2017年度・四日市営業所2両)

また、名阪近鉄バス(株)においても2014年度に若森営業所へ1両導入されています。

ハイブリッドバス



### その他環境に優しいバスの導入

・三重交通(株) ・名阪近鉄バス(株) ・三交伊勢志摩交通(株)  
・三重急行自動車(株) ・八風バス(株)

三重交通グループでは、その他様々な低公害車を導入し、環境対策に積極的に取り組んでいます。

- アイドリングストップバス…排気ガスや燃料消費を抑制するために、バス停や信号待ち等で自動的にエンジンを停止させるアイドリングストップバスを採用しています。
- NOx(窒素酸化物)やPM(粒子状物質)の排出量がより少ない低排出ガス車(低排出ガス認定車)等、最新排出ガス規制適合車を積極的に導入しています。(平成27年度燃費基準15%向上達成車、「ポスト・ポスト新長期排出ガス規制」適合車等)



ロゴマーク  
(バス車両側面)

### パーク&バスライドの実施

・三重交通(株)

三重交通(株)では、新春及びゴールデンウィーク等の伊勢神宮参拝客に対するパーク&バスライドを行っています。これは、マイカーを三重県営サンアリーナ周辺の駐車場へ駐車し、そのお客様を伊勢神宮(浦田駐車場及び外宮)までの間シャトルバスで送迎を行うシステムです。パーク&バスライドを有効に利用することで、二酸化炭素排出の軽減や温暖化防止につながっています。

また、幹線道路の渋滞緩和、バス運行のスムーズ化にもつながっています。



パーク&バスライド(三重県営サンアリーナにて)



## バス事業の取組み-2

### 環境定期券制度の実施

・三重交通(株) ・三交伊勢志摩交通(株)  
・三重急行自動車(株) ・八風バス(株)

三重交通グループでは、環境定期券制度を実施しています。環境定期券とは、普段定期券でバスをご利用いただくお客様が、土曜・休日に定期券区間外へレジャーやショッピングにお出かけの際、運賃を通常の半額でバスをご利用いただくことでマイカー使用を少しでも減らし、市内中心部の交通渋滞の緩和や排気ガスの抑制などを図り、環境保全に努めようとするとともに、バスの利用促進を図ろうとする制度です。

### CNGバスを導入

・三重交通(株)

三重交通(株)では、健康に害のあるNOx(窒素酸化物)やHC(炭化水素)、黒煙などの排出量を大幅に低減し、代替エネルギーである天然ガスを燃料としたCNG(圧縮天然ガス)バスを導入しています。



CNGバス

## その他事業の取組み-1

### バス駐車場に太陽光パネルを設置

・三重交通(株)

三重交通(株)は、四日市営業所・中勢営業所・伊賀営業所の3拠点において、バス駐車場(一部 普通車含む)に上屋及び太陽光発電設備を設置し、発電を開始しました。

バス駐車場に太陽光発電設備を備えた上屋を設置することで、荒天時における点検などの作業環境の向上やバス車両における夏季の冷房負荷軽減・冬季の霜対策・塗装の保護ができ、また、上屋に照明を取り付けることで防犯面の強化を図っています。更に、再生可能エネルギーの利用普及につながることを期待しています。

発電開始: 2017年6月 四日市営業所  
2017年9月 中勢営業所  
2017年11月 伊賀営業所



バス駐車場に設置した太陽光パネル付き上屋(津市:中勢営業所)

### 太陽光発電事業を推進

・三交不動産(株)

三交不動産(株)では、「伊勢二見メガソーラー光の街」「津メガソーラー杜の街」「松阪山室メガソーラー」等、合計出力約60MWの発電所を運営し、太陽光発電を行っています。

この規模の発電所を1年間運転すると、約73,584,000kWhの電力を発電し、これは約20,000世帯分の電力量に相当します。



伊勢二見メガソーラー光の街



## 地球環境について学べる教室を開催

・三交不動産(株)

三交不動産(株)では、「伊勢二見メガソーラー光の街」「津メガソーラー杜の街」において、太陽光発電を通し地球の環境問題について、映像やパネル展示で分かりやすく学ぶことができます。また、実際の太陽光発電施設を間近で見学でき、三重県のエネルギーパークに登録しているため、地元の方だけでなく遠方から見学者が訪れます。



地球環境について学べる教室の様子

## 伊勢志摩サミットのカーボン・オフセットに協力

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)は、近畿日本鉄道(株)、(株)近鉄・都ホテルズ「志摩観光ホテル」とともに、2016年5月に開催された「G7伊勢志摩サミット」において、会議の開催及び関係者の宿泊・移動に伴って排出されるCO<sub>2</sub>(26,050トン)について、カーボン・オフセットするために、CO<sub>2</sub>クレジットを寄付しました。



ロゴマーク

## カーボン・オフセットへの取り組み

・三交不動産(株)

三交不動産(株)は、2010年に三重県大台町のプロジェクト「三重県大台町宮川水域における持続可能な森林プロジェクト」に参画し、中部地方の企業として比較的早い時期からカーボン・オフセットに取り組み、現在も継続しています。

(中部カーボン・オフセット推進ネットワーク主催「中部カーボン・オフセット大賞」において「パイオニア賞」を受賞(2015年2月))

## 御在所岳で「植樹」のボランティア活動を実施

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)は、設立10周年記念事業として2016年9月、御在所岳にて植樹活動を行いました。

御在所岳山頂付近でグループ社員約60名が地元のNPO法人森林(モリ)の風様のご協力を得て、御在所岳で採取した木の実を育てたドウダンツツジ、ミズナラなどの苗木合わせて約100本の植樹を行いました。



植樹活動後の集合写真

## 植樹活動の実施

・御在所ロープウェイ(株)

御在所ロープウェイ(株)は、企業が社会貢献事業の一環として実施している御在所岳山上公園での植樹に協力しています。



植樹活動の様子

# 環境への取組み

## その他事業の取組み-2

### 広報活動にエコカーを活用

・三交不動産(株)

三交不動産(株)では、2016年11月よりトヨタ自動車製の水素を燃料として走行するエコカー「MIRAI」を導入し、三重交通グループの地球温暖化対策への新たな取組みの1つとして広報活動等に役立てています。



燃料電池自動車「MIRAI」

### 事業場の廃棄物対策を推進

・三重いすゞ自動車(株)

三重いすゞ自動車(株)では、毎年、担当者が各拠点を訪問し、廃棄物及び油脂等の汚染対策に取り組み、環境に優しい事業場創りを目指しています。

### ホテルでの省資源化への取組み

・(株)三交イン

(株)三交インでは、「楽しくECOを考えます」のスローガンのもと、客室へアメニティグッズは準備せず、フロントで「必要なものだけ」を自由に選べる「アメニティBAR」を用意しています。また連泊されるお客様に対し、ご希望があれば、「清掃不要」を手軽にお伝えいただけるよう、マグネットステッカーを用意しています。



「清掃不要」の  
マグネットステッカー



アメニティBAR

### エコドライブ 「セーフティトレーニング」に会場を提供

・(株)三交ドライビングスクール

(株)三交ドライビングスクール四日市自動車学校では、毎年環境に配慮した運転方法(エコドライブ)の「セーフティトレーニング」の会場を提供し、エコドライブ指導員として当校指導員も参加協力しています。この協力により、燃費改善や安全運転につながるエコドライバーの育成に貢献しています。(2016年度は10月に実施)

### 第28回 花と緑のふれあい展

・ミドリサービス(株)

2017年4月、大垣市が主催する毎年恒例のイベント「花と緑のふれあい展」が大垣市郭町の大垣公園にて開催され、ミドリサービス(株)は、西濃緑化推進協議会の一員として参加しました。会場では、大垣市のキャラクター「おがっさい」と地元の高校生がペチュニアやベコニア等1,000鉢で作った中央花壇が来場者をお出迎えし、周囲には花や苗の展示販売ブース、沖縄のB級グルメブースもあり大賑わいでした。

ミドリサービス(株)をはじめとする西濃緑化推進協議会では、軽トラガーデンの展示を行い来場者に各社特色のある庭を見て頂きました。地域の方々が、自然にふれあい、緑を愛する気持ちを育んでもらえるようなこのイベント参加に随時取り組んでいます。



花と緑のふれあい展



軽トラガーデンの展示



社会への  
取組み

# 地域社会を支える。

人と人との絆を大切に  
して、  
地域社会を支え続けます。



## お客様のために-1

### バリアフリーバスの導入

・三重交通(株) ・名阪近鉄バス(株)

三重交通(株)、名阪近鉄バス(株)では、高齢化社会、福祉社会と呼ばれる中、「人にやさしいバス」として、お年寄りや身体の不自由な方、お子様にも乗降しやすいノンステップバスや、車いす対応バス、リフト付観光バスを積極的に導入しています。



ノンステップバス(スロープ)



車いす対応バス



リフト付観光バス

### バリアフリー対策の推進

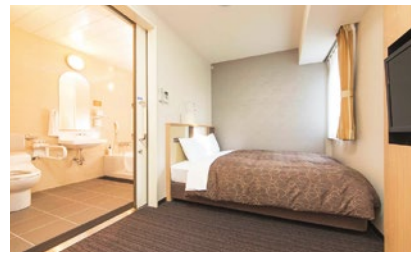
・(株)三交イン

(株)三交インでは、ご高齢や障がいを持つお客様に安心してホテルでの滞在をお楽しみいただくための取組みを進めています。

7店舗でユニバーサルルームの提供やシャワーチェアの設置をしているほか、全店舗で車椅子ご利用のお客様のスムーズな移動のため店舗出入り口のスロープ化、車椅子の貸し出しなどバリアフリー対策を推進しています。



シャワーチェア

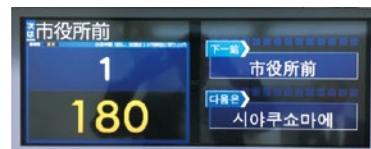


ユニバーサルルーム

### 運賃表示器の外国語表記と案内の充実

・三重交通(株)

三重交通(株)は、2017年4月より、外国人利用客の利便性向上と多様な液晶表示による旅客サービス向上を目的として、乗合バス全車の運賃表示器を新型の液晶表示器に変更し、英語・中国語(簡体字)・韓国語・ひらがなを加えて多言語表記を開始いたしました。更に、車内事故防止の注意喚起やバスに係るサービスの案内を充実させて表示するようにいたしました。



## 外国語表記のフロア案内パネルを設置

・(株)三交クリエイティブ・ライフ

東急ハンズ ANNEX 店では、外国人のお客様へ向けたサービス向上の一環として、外国語表記(3種2ヵ国語:英語、北京語、広東語)のフロア案内パネルを2017年7月より設置しています。客数全体の約1割を占める外国人旅行者が、よりスムーズにお買物ができればとの考えで、正面玄関や各フロアのエレベーターホールを含む計10ヵ所に設置されています。



外国語表記のフロアパネル(東急ハンズ ANNEX 店)

## 多言語化など、インバウンドへの取り組み

・(株)三交イン

(株)三交インでは、増加する海外からのお客様のおもてなしのため、館内サインの多言語化を進めています。また大浴場など館内設備の利用方法についても多言語化を進めています。

2017年3月には、国内サービス産業事業者のサービス品質を「見える化」するため経済産業省が創設した「おもてなし規格認証2017」の紅認証に三交イン11店舗を登録しました。



おもてなし規格認証2017  
紅認証のシンボルマーク

## バス停留所の表記の充実

・三重交通(株)

三重交通(株)では、2016年春、訪日外国人旅行者の増加や伊勢志摩サミットの開催を機に、お客様の利便性ならびに路線バスのイメージの向上を図るべく、バス停留所のデザインを一新いたしました。新デザインでは、外国人やお子様、路線バスに不慣れな方にもご利用し易いよう、ユニバーサルデザイン化を推進するため、バスのピクトグラム(案内用図記号)を加えたほか、停留所名は従来の漢字表記に加え、「かな表記」「英字表記」を加えました。



新デザインの  
バス停留所

## バスロケーションシステムの導入

・三重交通(株)

三重交通(株)では、無線通信やGPSなどを利用してバスの位置情報をリアルタイムに確認できる津・四日市・鈴鹿・亀山地区の「バスロケーションシステム」を導入しています。このシステムにより、道路状況が混雑している場合や天候により遅れが出ている場合などに、バスの位置情報をすぐにご確認いただけます。



バスロケーションシステム  
(携帯画面)



## お客様のために-2

### 運転免許返納割引制度の拡充

- ・三重交通(株) ・名阪近鉄バス(株) ・三交伊勢志摩交通(株)
- ・三重急行自動車(株) ・八風バス(株)

三重交通グループの乗合バス事業者4社(三重交通(株)、三交伊勢志摩交通(株)、三重急行自動車(株)、八風バス(株))では、2017年3月より運転免許返納者を対象としたバス運賃割引制度を拡充いたしました。(制度の内容:下記①、②、③)

また、名阪近鉄バス(株)においても2017年10月より同制度を実施しています。(制度の内容:下記①)

<割引制度の内容(運転経歴証明書の提示が必要)>

- ①本人及び同伴者1名のバス運賃が1乗車毎に半額(他割引と併用不可)
- ②フリー定期券「セーフティーパス」の購入
- ③本人及び同伴者1名のバスツアー商品「三交パルック」「三交バスハイック」の旅行代金が5%割引



フリー定期券  
「セーフティーパス(1ヵ月間)」見本

### 高齢者に交通安全講習を実施

- ・(株)三交ドライビングスクール

(株)三交ドライビングスクールでは、地域の老人クラブと協力して高齢者の方々を対象に、効果的な指導方法と題し、当校指導員による身体機能の自覚や、高齢者事故の防止方法などの講話を聴講、実習として安全な歩行と横断方法の実演及び指導をしています。講習では、自転車の点検と安全な乗り方を指導し、講習に参加できなかった地域の高齢者に対しても、伝達指導できるよう、地域の交通安全指導者を育成しています。



高齢者交通安全講習(四日市自動車学校)

### 身体障がい者用の教習車両による教習を実施

- ・(株)三交ドライビングスクール

(株)三交ドライビングスクール四日市自動車学校では、様々な障がいを想定して、脱着可能な旋回式ハンドルノブや左足アクセル、レバー式のアクセル・ブレーキ車両等、条件に合った身体障がい者専用車両を備え付け、教習を実施し、難聴者については手話による学科教習を実施する等、合理的配慮を行っています。また建物の入り口にスロープと手摺りを設置し、車椅子を常備する等のバリアフリー化も進めています。



交通安全講習の様子(四日市自動車学校)

### 産業観光バスツアーの実施

- ・名阪近鉄旅行(株)

名阪近鉄旅行(株)は、地元中部圏の企業の魅力や歴史を楽しく学べる産業観光バスツアーを実施し、生活を支えるものづくりの重要性の啓発、文化的側面からの産業振興等社会的意義のある観光に取り組み、毎年600名以上が参加しています。



産業観光バスツアーの様子

### お客様に感動をもたらす「PERFECT サービス」の追求

- ・三重県観光開発(株)

三重県観光開発(株)は、「おもてなしの心で、お客様に感動していただくことが、私たちの使命であり喜びです」というコーポレートメッセージを掲げ、「PERFECT サービス」の追求をコンセプトに日々お客様に感動を与える接客を心掛けています。結果、外部調査団による、店舗評価SSを大山田パーキングエリア下り線、嬉野パーキングエリア下り線の2店舗が獲得、残る店舗も全て評価A以上となり、お客様からも多くのお褒めの言葉をいただいています。



表彰状



## 株主・投資家の皆様のために

### 情報開示

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループでは、法令などに基づき、重要情報を適時開示しています。2017年11月に三重交通グループホールディングス(株)ホームページをリニューアルオープンし、IR情報や決算短信、有価証券報告書等をより詳しく迅速に公開するよう努めています。

三重交通グループ  
ホールディングス(株)  
ホームページ



### 名証IRエキスポに出展

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)は、名証IRエキスポにIR活動の一環として企業ブースを出展しています。2016年は7月15日～16日の2日間名古屋市吹上ホールにて開催され、当社が行ったミニ説明会では毎回賑わいをみせました。

なお、2017年には、当社が10回目の出展となったことを記念し、名古屋証券取引所から感謝状をいただきました。



名証 IR EXPO2016での「ミニ説明会」



10回目出展表彰式の様子

### 定期株主総会

・三重交通グループホールディングス(株)

毎年多数の株主の皆様にご出席いただき、1年間の事業内容を映像やナレーションを用いてわかりやすく説明しています。

### 機関投資家様向け決算説明会

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)は、2015年度より毎年2回、東京にて機関投資家様向けに決算発表会を行っています。当社経営者が、決算概要や中期経営計画・連結決算の詳細・業績予想等を説明し、質疑応答の時間を設け、投資家様との建設的な対話を行っています。

2016年度開催実績：

6月8日 東京大手町 アーバンネット大手町ビル

12月1日 東京日本橋 野村コンファレンスプラザ日本橋

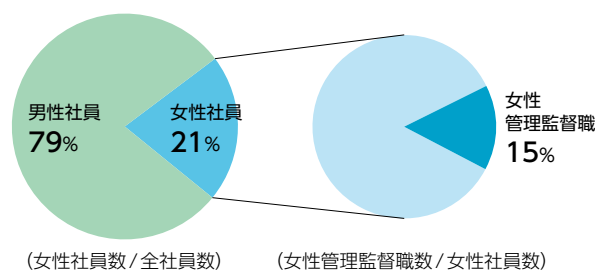
## 従業員のために-1

### 女性活躍推進

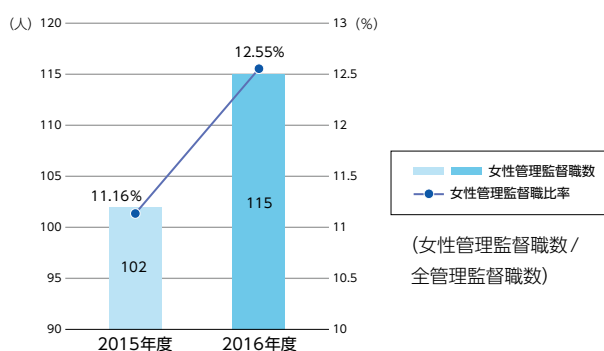
・三重交通グループ

三重交通グループは、女性活躍推進法に基づき、女性比率の拡大や職場環境の整備等をはじめとした行動計画を2016年4月に策定しました。当グループでは、キャリアアップを目的とした女性社員研修の開催や、女性を対象とした運転体験付き会社説明会の開催などに取り組んでいます。性別にかかわらず、本人の能力・適性などを公正に評価し、今後も女性社員の積極的な育成・登用を継続していきます。

女性管理監督職割合(2017年3月)



#### 女性管理監督職比率



女性社員研修

# 社会への取組み

## 従業員のために-2

### 子育て支援

・三重交通グループ

三重交通グループでは、人材の多様化への対応の一つとして、「子育て支援」にも取り組んでいます。具体的には、家族手当の支給額見直し、保育施設の企業優先枠の確保、育児休業制度の改正等を実施しており、男女共に活躍し、いきいきと働ける職場環境づくりに取り組んでいます。この結果、三重交通(株)においては、三重県より「みえの働き方改革推進企業」認証を取得しました。



子育て支援

### 人材育成

・三重交通グループ

入社後、新入社員研修や、階層別、職種別研修などの各種研修のほか、資格取得支援制度や自己啓発通信教育制度の導入など、積極的に人材育成に取り組んでいます。また、社内では得ることのできない知識やノウハウの習得のため、多くの若手社員がグループ会社や、社外機関への出向を経験しており、この経験が、柔軟で情報力と行動力ある人材の育成にも役立っています。



新入社員フォローアップ研修

### 働き方改革

・三重交通グループ

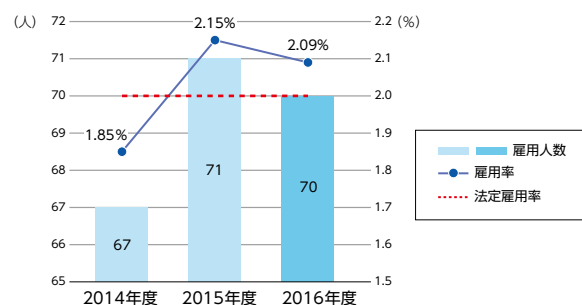
三重交通グループでは、社員の心身の健康確保とワークライフバランスを推進し、長時間労働の抑制と年次有給休暇の取得促進に取り組んでいます。各社の実情に合わせ、ノー残業デーや時間単位の年次有給休暇取得、連続休暇の取得促進等を行うことで、労働時間の削減や年次有給休暇の取得率向上を目指しています。

### 障がい者の雇用を推進

・三重交通グループ

グループ全体(2017年3月末現在)で70名を雇用し、障がい者雇用率は前年並みの2.09%であり、法定雇用率(2.0%)を上回っています。障がい者はもとより、女性・高齢者・若年者等、多様な人材の一人ひとりがその能力を存分に発揮できるような就労環境を整えつつ、今後も全社を挙げて雇用促進を図っていきます。

障がい者雇用率



### 愛知県ファミリー・フレンドリー企業に登録

・名阪近鉄バス(株)

名阪近鉄バス(株)は、社員のワーク・ライフ・バランスに取り組む企業として、2016年に「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」に登録されました。仕事と生活の両立ができるよう制度の整備や研修等を行っています。



ファミリー・フレンドリー企業登録証

### 従業員の資格取得をサポート

・(株)三交ドライビングスクール

(株)三交ドライビングスクール四日市自動車学校では、同社従業員の資格取得のサポートとして、様々な車種の運転免許取得のため車両及びコースの貸し出しや、既得免許者を指導に充てる等、随時取得の支援をしています。また、免許取得後は当該車種の教習指導員資格、技能検定員資格の取得も併せて支援しています。



## 地域のために-1

### 熊野古道の美化、景観づくりに協力

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)は、三重交通グループ70周年記念事業として2014年3月、世界遺産である熊野古道伊勢路の通り峠・丸山千枚田の清掃活動、丸山千枚田の景観づくりのボランティア活動を行いました。



熊野古道でのボランティア活動の様子

### バス感謝祭(バスまつり)の開催

・三重交通グループ

2014年5月11日、三重交通グループ70周年記念事業の一環として「バス感謝祭(バスまつり)」を開催しました。県内外から、ファンの方、お子様まで幅広い層のお客様に来ていただき、大盛況のうちに終了しました。



バス感謝祭の様子

### 義援金で熊本地震の復興を支援

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)をはじめとするグループ26社は、役員・社員から被災者・被災地の復興支援に役立てていただくための義援金を募り、三重交通グループホールディングス(株)拠出金とあわせて、1千万円を熊本県に寄付しました。



寄付の様子



# 社会への取組み

## 地域のために-2

### バスの乗り方教室を開催

・三重交通(株)

三重交通(株)は、園児、小学生とその保護者を対象に、バスの乗り方教室(行先表示の見方、バス乗降の仕方や車いすの乗車体験など)を随時開催しています。その他、運転士の点呼風景の見学、洗車体験の実施、整備工場の見学など、普段体験できないバスとのつながりを体験していただいています。

また、高齢者を対象にした教室も随時実施しており、バスに安全に乗っていただく為の適切な利用方法を、体験を交えながら学んでいただいています。



バスの乗り方教室

### 津まつり市民総おどりへの参加

・三重交通グループ

三重交通グループホールディングス(株)を含む各グループ会社は、津商工会議所が主催する「津まつり市民総おどり」に参加しています。

2016年は10月に開催され、三重交通グループからは総勢75名が参加し、地域の皆様と交流を深めるとともにまつりを盛り上げました。



津まつり 市民総おどり(2016年10月)

### 盲学校へスクールバスを寄贈

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)は、2016年10月2日に迎えた設立10周年を記念して、2016年5月、三重県へいすゞ自動車製のマイクロバスを寄贈しました。寄贈したマイクロバスは三重県立盲学校のスクールバスとして使用されています。



レプリカキー



イメージ

寄贈されたマイクロバス

### ネーミングライツでスポーツ振興に貢献

・三重交通グループホールディングス(株)

三重交通グループホールディングス(株)は、社会貢献の一環として2014年10月より「三重県鈴鹿スポーツガーデン(鈴鹿市)」と「三重県営総合競技場(伊勢市)」のネーミングライツ(命名権)を取得しています。両施設は「三重交通G スポーツの杜 鈴鹿/伊勢」として現在運営されており、スポーツ振興のための事業や施設の維持管理に貢献しています。



三重交通G スポーツの杜 鈴鹿



三重交通G スポーツの杜 伊勢

## 大垣市のりものフェアにて 体験型イベント実施

・名阪近鉄バス(株)

名阪近鉄バス(株)は、大垣市元気ハツラツ市にて行われる「大垣市のりものフェア」において、バス車両の展示や乗車体験、乗り方教室、子どもなりきり運転手等、バスに対する親近感と理解を深める体験型イベントを行っています。



大垣市のりものフェア

## 太陽の街でガスお客様感謝祭開催

・三重交通商事(株)

三重交通商事(株)の液化ガス事業部門では、毎年、春(5月頃)と秋(10月頃)に鈴鹿の太陽の街団地内において、日頃のご利用を感謝して、イベントを開催。来場記念品を来場者全員に進呈したり、ビンゴゲーム大会を楽しんでもらったりしてお客様とのコミュニケーションを深めています。



お客様ガス感謝祭(太陽の街)

## 中学生の職場体験受入れ

・三重交通商事(株)

三重交通商事(株)では、地域の中学校の生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実態について体験したり、働く人々と接したりする学習活動に協力しています。

近況実績:2017年5月熊野国道SS

熊野市内中学校の生徒2名受入れ

2017年6月尾鷲SS

尾鷲市内中学校の生徒1名受入れ

2017年9月津丸之内SS

津市内中学校の生徒2名を職場体験として受入れ

他、毎年桑名・津・南紀地区にて中学生を受け入れています。

## 学生インターンシップ受入れ

・鳥羽シーサイドホテル(株)

鳥羽シーサイドホテル(株)は、毎年夏休みを利用した学生インターンシップを受け入れています。2017年は、県内外の大学生7名、短大生2名がフロントベル係(お客様のお出迎えや客室までのご案内)、調理専門学校生2名が、調理係として約10日間実際に現場に入り、研修を受けました。近年、学校や行政側も学生が就職先を考える貴重な機会としてインターンシップを重要視しており、今後も継続していきます。



インターンシップ



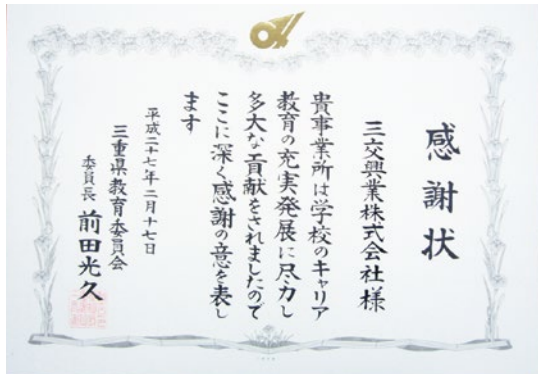
# 社会への取組み

## 地域のために-3

### 職場体験等の受入れ

・三交興業(株)

名阪関ドライブイン・名阪上野ドライブインでは、三重県教育委員会が推進する職場体験やインターンシップ等の受入れに協力しています。一昨年にはその功績が認められ、感謝状が授与されました。今後も学校のキャリア教育推進に積極的に協力します。



感謝状



感謝状授与式の様子

### 障がい者の方の現場実習を支援

・三交興業(株)

名阪関ドライブインでは、障がいのある学生が社会に出るための現場実習に協力しています。

今年の夏、特別支援学校からの生徒を受け入れ現場実習を実施し、生徒はフードコートでの軽作業や接客を体験しました。

今後も障がいのある学生の社会経験の場となる現場実習及び、雇用を積極的に推進します。



現場実習の様子(名阪関ドライブイン)

### 高齢者向け施設の設定

・三交ウェルフェア(株)

地域の皆様に安心した豊かな暮らしをお届けしたいとの考えのもと、高齢化社会への取組みとして、2015年3月、サービス付き高齢者向け住宅及び介護事業所を運営する「三交ウェルフェア(株)」を設立し、多くの皆様にご利用いただいています。



ウェルフェア桑名外観



スタッフと入居者が共に地域イベント「RUN伴 2017 三重」に参加



## 鈴鹿サーキット「働くクルマ大集合!!」へ出展

・三重いすゞ自動車(株)

三重いすゞ自動車(株)は、2017年5月3日～7日の5日間、鈴鹿サーキットにおいて開催された「働くクルマ大集合!!」に出展しました。開催期間中はたくさんの人で賑わい、マキシーフといったキャブ上方にベッドスペースがあるトラック、いすゞの新旧バスを展示、乗車体験も実施し、来場のお客様に大好評でした。



鈴鹿サーキット「働くクルマ大集合!!」会場風景

## 各地で地域美化活動を継続

・名阪近鉄バス(株) ・三重交通商事(株) ・三重いすゞ自動車(株)  
・名阪近鉄旅行(株) ・(株)三交ドライビングスクール

三重交通グループでは、各社様々な場所で地域美化活動に取り組んでいます。



名阪近鉄バス(株)／NPO法人「水都まちづくり」を中心とした実行委員会による「水門川クリーン作戦」に参加(毎年)



三重交通商事(株)／2017年6月 コスモ石油主催  
「コスモアースコンシャスアクト・クリーンキャンペーンin 答志島」に参加



三重いすゞ自動車(株)／  
2017年4月 創立65周年記念事業の一環として各地域で清掃活動に参加



名阪近鉄旅行(株)／  
JR名古屋駅太閤通口前の道路及びその周辺にて清掃活動(毎月第3水曜日)



(株)三交ドライビングスクール／  
四日市自動車学校周辺道路の清掃活動(随時)

# 社会への取組み

## 地域のために-4

### 地元木材の活用と雇用の創出

・三交不動産(株)

三交不動産(株)の戸建住宅で使用する木材は、創業以来地元大台町の木にこだわってきました。それは地域とともに歩んできた歴史です。未来を見据えて山を育てる宮川森林組合から良質な木を確保し、大台町と第三セクターのプレカット工場((株)エム・エス・ピー)を設立しました。加工における品質に責任を持つとともに地元に雇用を生み出し、地域密着の姿勢が高い評価をいただいています。(2014年度グッドデザイン賞特別賞「グッドデザイン・地域づくりデザイン賞」受賞)



地元素材を活用((株)エム・エス・ピーより)

### 災害時待避場所を提供

・三交興業(株)

名阪国道において、大雨・大雪・地震等の災害発生で関インターチェンジの通行止めが実施された際、周辺道路の混雑や渋滞が発生しています。このインターと隣接する名阪関ドライブインでは、混雑を回避するため一部の駐車場を「通行止め時待避場所」として提供しています。



災害時  
待避場所標識

### 社会科「副読本」を制作

・三重交通(株)

三重交通(株)は、バスの役割を紹介する児童向け副読本「バスで広がりつながる暮らし」を制作しました。運転士やガイド、整備士の仕事等を写真とイラストで分かりやすく紹介し、県内の小学校3、4年生向けに社会科の授業や総合学習の時間で活用されています。



副読本

### 安全運転管理推進像を伝達

・鳥羽シーサイドホテル(株)

鳥羽シーサイドホテル(株)は、2016年12月より安全運転管理推進像を市内の介護福祉施設「あらしま」より引き継ぎ、社用車に安全運転宣言ステッカーの貼付や社内へのポスター等の掲示や全員集会での啓蒙等を実施しました。4月には鳥羽市水道課へリレーしました。



安全運転管理推奨像伝達式



## ユニセフ講座受講者を招待

・御在所ロープウェイ(株)

2017年8月22日、健康づくりのためのウォーキングと募金を結びつけた活動「ユニセフ・ラブウォーク」を学ぶための講座が公益社団法人日本ユニセフ協会及び三重県ユニセフ協会により御在所岳山上で開催されました。御在所ロープウェイ(株)では、この講座に参加した高校生や、その関係者を招待しました。



ユニセフ講座受講者を招待

## ユニセフ写真展を開催

・御在所ロープウェイ(株)

御在所ロープウェイ(株)は2017年8月15日から26日まで山上公園駅舎内にてユニセフ写真展(アグネス・チャンさんが見た、一筋の光)を開催しました。



ユニセフ写真展

## 交通安全街頭指導を実施

・(株)三交ドライビングスクール

(株)三交ドライビングスクールでは、年間4回実施されている交通安全運動期間中の初日、職員により近隣主要道にて信号待ちの自動車、横断歩行者や自転車に向けて交通安全啓発物品やチラシを配布し、交通安全を呼びかける街頭指導を実施しています。

また、「交通安全運動実施中」の標を掛け、歩行者保護のため「横断中」の旗を持ち、横断者の安全確保、保護に努めています。



交通安全街頭指導の様子

## 子供ゴルフレッスン体験教室を開催

・(株)三重カンツリークラブ

(株)三重カンツリークラブでは、毎年夏休み期間を利用して、お子様(小学生から中学生)を対象とした無料ゴルフレッスン体験教室を開催しています。初めてゴルフクラブを手にするお子様や、スクールに通っているお子様まで様々です。教室では、ゴルフの打ち方はもちろん、ゴルフマナーやルールも勉強します。当クラブは、未来のゴルフ業界への先行投資と位置づけており、今後も継続的に体験教室活動に取り組んでいきます。



子供ゴルフレッスン教室での集合写真

# Mie Kotsu Group

 三重交通グループホールディングス